

平成20年度からでも取り組みます 農地・水・環境保全向上対策

国では、農業者と非農業者が一緒になって、農地や農業用水などの資源保全や環境保全に取り組む地区を支援する「農地・水・環境保全向上対策」を平成19年度から実施しており、鏡野町では43組織が約774haの農用地を対象に活発な活動をされています。

この対策の特徴は、農業者だけではなく農業を営んでいない方も一緒に事業を進めるところにあります。組織を作り事業計画を策定し、一定以上の活動を実施した場合に共同活動への支援として交付金が交付されます。なお、中山間地域等直接支払制度を実施している地域についても取り組むことができます。

交付金（10aあたりの年額）

水田	畑	草地
4,400円	2,800円	400円

※交付金は農振農用地の面積により算出

※財源は国 1/2、県 1/4、町 1/4



事業の背景

農地や農業用水などの資源は、食糧生産ということだけではなく、貯水機能や保健休養機能など多面的機能の役割を果たしています。しかし、農家の高齢化、非農家との混住化の進行などにより、農村地域・集落の「まとまり」が弱まり、農業者だけではこれらの資源を守ることができなくなっています。

このため、こうした資源の恩恵を受けている地域全体で資源や環境を守っていこうというものです。

上記の共同活動支援を受ける地域において、化学肥料と化学合成農薬の5割低減などの環境にやさしい農業に地域で取り組む場合には、さらに営農活動への支援が受けられます。

お問い合わせ：鏡野町役場産業課 農政係 ☎0868-54-2987

愛玩鳥を飼っている方へ

～愛玩鳥が鳥インフルエンザにかからないために～

鳥インフルエンザが発生しやすい時期になりました。大切な愛玩鳥を鳥インフルエンザから守るため、愛玩鳥を飼っておられる方はしっかりと発生防止対策をとりましょう。

《感染防止のポイント》

- ☐ 放し飼いはやめましょう。
- ☐ 野鳥、ネコ、ねずみ、イタチの侵入を防ぎましょう。
- ☐ こぼれたエサはすみやかに片付けましょう。
(野鳥やネズミを寄せ付けないようにしましょう。)
- ☐ 鳥かごの出入口はこまめに閉めましょう。
- ☐ 鳥の飲み水や鳥かごの洗浄には水道水を使用しましょう。
- ☐ 鶏舎に入るときは専用長靴を使用しましょう。
- ☐ 鶏舎周辺に消石灰をまきましよう。
- ☐ 異常が発生したときには、獣医師に相談しましょう。



お問い合わせ：鏡野町役場 産業課
☎0868-54-2987

活力ある一日は朝ごはんから

農林水産省では、朝ごはんの喫食の向上や米を中心とした日本型食生活の普及・啓発を目的に、「めざましごはんキャンペーン」を展開しています。

朝食の最大の効果は、体温を上げて脳や体をウォームアップすることです。午前中の勉強やスポーツでの集中力を高めるためには、まず朝ごはんをしっかり食べて体温を上げることが大切です。

今、日本の食料自給率は39%と主要先進国の中で最も低い数値となっており、約6割が外国からの食料に依存しています。食料自給率低下の要因のひとつに、お米の消費が減っていることかあげられます。

このため、中国四国農政局では「めざましごはんキャンペーン」として、米の消費拡大を核とした地産地消による朝ごはんを推進してまいります。

地元の食材を積極的に消費する地産地消を拡大していくことが、「食」と「農業」を守ることにつながります。

皆様方にも、米や野菜・魚・肉など地元の食材を積極的に活用することをお願いします。

気持ちよく健やかな一日を
スタートさせるために朝ごはんを食べましょう!



朝9時までに食べる → 1日ジャッキ!
めざましごはん

問い合わせ：中国四国農政局 ☎086-223-3136

関連情報は [めざましごはん](#) 検索